商学部 THE FACULTY OF COMMERCIAL SCIENCES

商学科　経営学科

活動実績重視方式

試験日 10/25(土)

試験内容

試験内容等	時間	配点
小論文(資料小論文)	10:00〜11:00	50点
面接(個別:20分程度) 面接の内容は大きく以下の2つを軸として実施します(各々10分程度)。 ①高校時代に行った「ユニークな活動」を中心とした自己アピールを3分程度で行います。その後それに対する質疑を行います。なお、自己アピールは口頭で行うものとし、メモや情報機器の使用、パフォーマンス、資料の配付は認めません。 ②志望理由、大学在学中に力を入れたいこと、将来の希望、およびそれらに関連する社会・経済などに関する質問をします。	12:00〜	50点
出願書類(志望理由書、活動報告書)	—	100点

配点

小論文 50点 ＋ 面接(個別)50点 ＋ 出願書類 100点(志望理由書・活動報告書) ＝ 200点満点

選抜方法／記述試験、面接の結果および出願書類にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

次の(1)〜(2)すべてに該当する者

(1) 本学商学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 次のa〜cのいずれかに該当し、かつ下記の募集要件のいずれかひとつを満たす者

a. 高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.5以上の者**

b. 高等学校または中等教育学校を2025年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.5以上の者**

c. 通常の課程による12年の学校教育を2025年3月以降に修了した者(2026年3月に修了見込みの者を含む)で、その所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.5以上の者**

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。(この出願資格について、その所属する教育施設の教育課程を2025年3月以降に修了した者または2026年3月に修了見込みの者は、2025年9月8日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください)

[募集要件]

①スポーツ活動の分野
スポーツ活動(学内外を問わない)で、高校生として優秀な実績をあげた者(レギュラーとして出場し、県大会8位以上の実績を目安とします)

②文化・芸術・学問活動の分野
文化・芸術・学問の分野(学内外を問わない)で、高校生として優秀な実績をあげた者(団体競技参加の場合、県大会入賞以上の実績を目安とします)(個人競技参加の場合、250名にひとりの割合で選出される実績を目安とします)

③生徒会活動の分野
所属する高校の生徒会活動において、中心的な役割(会長・副会長・書記等)を果たした者。生徒会役員(委員長等)およびクラス代表以上の役職を、1年間以上務めた者を目安とします。

④ボランティア活動の分野
ボランティア活動を継続して行った者。ただし、活動は必ず自発的なものでなくてはならず、高校の活動の一環として行われたもの(例えば学校行事としての地域清掃)は含みません。また、活動は社会的なものでなければならず、家庭内や親族に対して行った活動(老人・病人に対する介護・看病等)は含みません。

⑤海外留学等活動の分野
高等学校等在学中に海外留学等経験がある者(3週間以上の海外留学等の経験がある者を目安とします)

⑥その他活動の分野
上記①〜⑤のいずれの分野にも該当しないが、上記実績に相当する活動実績をあげた者

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(1,500字程度)
以下の①〜④の内容を盛り込んで、まとめてください。なお、内容の順序は問いません。
①商学科または経営学科を志望する動機・理由
②高校時代に活動したことで学んだもの、身についたもの
③将来の進路
④広島修道大学(商学部)では、どのようなことを学ぼうと考えるのか
(高校時代にやってきたことや将来の進路に関連づけて述べるほうが望ましい)
d. 活動報告書(該当する分野の全てに記入、作成してください)
e. 活動実績を裏付ける客観的資料
新聞記事、大会・コンクール等の冊子、印刷物、賞状等の写しを提出してください。本人の出場・参加が確認できる資料(例えばスコアブック等)も添付してください。**資料はA4判にして**提出してください。

(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(106ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

商学部 THE FACULTY OF COMMERCIAL SCIENCES

商学科　経営学科

小論文重視方式

試験日 10/25(土)

試験内容

試験内容等	時間	配点
小論文(資料小論文)	10:00〜11:30	120点
面接(集団) 高校時代に力を入れたこと、志望理由、大学在学中に力を入れたいこと、将来の希望、およびそれらに関連する社会・経済などに関する質問をします。	12:30〜	40点
出願書類(志望理由書、活動報告書)	—	40点

配点

小論文120点 ＋ 面接(集団)40点 ＋ 出願書類40点(志望理由書・活動報告書) ＝ 200点満点

選抜方法／記述試験、面接の結果および出願書類にもとづき多面的・総合的に評価・判定します。

OnePointADVICE ワンポイントアドバイス

1 社会情勢にいつも関心を持つこと

毎日、新聞の一面や国際面に目を通したり、ニュース番組を見たりするようにしましょう。経済やビジネスばかりでなく、政治や社会の動きにも注意。

2 自分の頭で考え、自分の言葉で語れること

1で知ったことについて自分なりにまとめて、自分の感想を書いてみましょう。文章にすることは自分の考えを整理する上で効果的です。

3 自分の知識を増やし、自分の考えを鍛えること

2ができるようになるために、新聞などに載る専門家のコメントや論説を読んだり、ニュース解説・特集番組を見たりして参考にしましょう。

4 自分の将来の夢を持つこと

将来自分がこうなっていたいというイメージを育て、人に明確に伝えられるようにしましょう。「夢」は生きてゆく上で、強力なパワーになります。

出願資格

次の(1)〜(3)すべてに該当する者

(1) 本学商学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 次のa〜cのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.6以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.6以上の者**

b. 高等学校または中等教育学校を2025年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.6以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.6以上の者**

c. 通常の課程による12年の学校教育を2025年3月以降に修了した者(2026年3月に修了見込みの者を含む。)で、その所属する教育施設の教育課程(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.6以上かつ外国語・国語・数学・地理歴史・公民のうちいずれか2教科の学習成績の状況が3.6以上の者**

(3) 学内における課外活動において継続して活動を行った者または、その他の活動を行った者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。(この出願資格について、その所属する教育施設の教育課程を2025年3月以降に修了した者または2026年3月に修了見込みの者は、2025年9月8日(月)までに本学入学センターに問い合わせてください)

出願書類

a. 出願シート(カラー印刷)
b. 出身学校調査書
c. 志望理由書(1,500字程度)
以下の①〜④の内容を盛り込んで、まとめてください。なお、内容の順序は問いません。
①商学科または経営学科を志望する動機・理由
②高校時代に活動したことで学んだもの、身についたもの
③将来の進路
④広島修道大学(商学部)では、どのようなことを学ぼうと考えるのか
(高校時代にやってきたことや将来の進路に関連づけて述べるほうが望ましい)
d. 活動報告書(該当する分野の全てに記入、作成してください)

(注) a、c、dは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(106ページ参照)。出願シート以外の本学所定の用紙は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な学習の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。